

第2章 バイアスロンの概要

1.特徴と機能

「バイアスロン」は、自動車のタイヤに装着することで、雪路の走行を可能にする非金属タイヤチェーンです。

「バイアスロン」は、(財)日本自動車交通安全用品協会規格「JASA432-2002」が規定する性能基準を満たす、次のような性能を持っています。

制動性：4輪普通タイヤ車（FF車）の駆動輪にのみ装着した場合、4輪とも冬期用標準タイヤ（ブリヂストン製ブリザックMZ02）の場合との対比で圧雪路の場合105%以上、氷盤路の場合120%以上の制動性を持っています。

登坂性：圧雪路の勾配平均が12%及び氷盤路の勾配平均が8%を途中発進したとき、滑らかに登坂できる登坂性を持っています。

耐久性：600kmの融雪、圧雪路の走行テストを行っても装置の破損、スパイクの脱落および各部に異常が生じない耐久性を持っています。

材質：ポリウレタンエラストマー、超硬合金マカロナタイプスパイクを採用しています。

「バイアスロン」はTUV（ドイツ技術検査協会）が認証するGS（ドイツ機器安全法）マークの安全性基準を満たす性能を持っています。



認定番号「JASA.13-002B」
(財)日本自動車交通安全用品協会認定品



ドイツ技術検査協会
認証取得

2.適合車種

1 適合可能車種と適合条件

- 1BOXで4輪共通普通タイヤの場合、2輪のみの装着で走行すると、車の走行安定性が低下します。必ず4輪に装着してご使用ください。

BIATHLON ATHLETE 装着輪	2輪装着	4輪装着	装着不可
乗用車 軽自動車	ボンネット ワゴン バン	1BOX スタッドレスタイヤ	トラック
ミニバン	軽 1BOX ミニバン	1BOX 普通タイヤ	※BA15~20は 装着可能です。
	ミニバンと1BOXの区分は下記表でご確認ください		

★主なミニバン/1BOX区分表

車種	ミニバン（運転席が前輪より後方にあるタイプ）	1BOX（運転席が前輪の上にあるタイプ）
メーカー	タウンエースノア・タウンエース（96.10～）・ライトエースノア・ランドハイエース レジアス・エスティマ・イブサム・ガイア・アルファード・ツーリングハイエース ライトエース（96.10～）・オーパ・ノア・ヴォクシー・スパーキー・アイシス	タウンエース（～96.10）・ライトエース（～96.10） ハイエース・マスターエース・レジアスエースバン
ニッサン	キャラバン・エルグランド・ラルゴ・ホーミー・エルグランド・セレナ・エルグランド	キャラバン・パネット・パネットラルゴ・ホーミー
三菱	デリカスペースギア・デリカカーゴ（～99.11）・ジャリオグランディス・グランディス・デリカD:5	デリカスターワゴン・デリカカーゴ（99.11～）・デリカ
ホンダ	オデッセイ・ストリーム・ステップワゴン・ラグレット・エリシオン	
マツダ	ボンゴフレンドィ・MPV・プレマシー	ボンゴ・ボンゴプロニィ
いすゞ	フィリー	ファーゴ・コモ
ダイハツ	デルタ（96.11～）・アトレーフ	デルタワイド（～96.11）・デルタバン（～96.11）
スズキ	ランディ・エブリイプラス・エブリイランディ	
スバル		ドミンゴ

★ミニバンにお乗りの方へ

FF車は車両の特性上、乗車人数が多い場合や重たい荷物を積載している場合、急な上り坂では駆動輪（前輪）に荷重がかからず空転をおこす場合があります。

5.適合タイヤ

1 適合タイヤ

装着してもよいタイヤ

- オンロード専用タイヤ（普通タイヤ）
※45・50などの超扁平タイヤは「バイアスロン」の被りがタイヤ幅に対して浅くなるため連続空転などによる装置のズレが大きくなります。
あくまで緊急用として高速道路、市街地などの雪路で使用してください。
※「バイアスロン」の被りが深く、かつタイヤ・ホイールの形状により「バイアスロン」とホイールが接触する状況では、ホイールに傷がつくおそれがありますので、ご了承のうえ必要最小限のご使用にとどめることをおすすめします。
- オンロード・オフロード兼用タイヤ
※タイヤにより異なりますが、タイヤサイドのホワイトレターは走行により削れるおそれがあります。定期的に確認し摩耗が見られる場合には、スピードを落とし低速で走行してください。
- スタッドレスタイヤ（ただし、一部サイズは普通タイヤと適合品番が変わるものがあります。店頭の商品表またはカタログをご確認ください）

※特にスタッドレスタイヤはゴム質が軟らかく、チェーンを装着して走行すると側面が削れるという性質を持っています。スタッドレスタイヤに装着するときは、そのことをご了承のうえ必要最小限のご使用にとどめることをおすすめします。

装着してはいけないタイヤ

- オフロード専用タイヤ（「バイアスロン」のトレッドがタイヤのブロックのすき間に落ち込むようなタイヤ）
- オフロード専用の冬用タイヤ
- スパイクタイヤ



＜主な不適合タイヤ＞ '08年3月現在

メーカー	タイヤ銘柄	メーカー	タイヤ銘柄
ブリヂストン	DUELER M/T 672	BF-Goodrich	MUD -TERRAIN T/A
ブリヂストン	DUELER M/T 673	BF-Goodrich	BAJA T/A
ブリヂストン	DESERT DUELER 744	BF-Goodrich	MUD KING XT
ヨコハマ	MUD DIGGER Y812	BF-Goodrich	MUD -TERRAIN T/A KM
ヨコハマ	MUD DIGGER II Y813	BF-Goodrich	ALL -TERRAIN T/A
GEOLANDAR	GEOLANDAR M/T	BF-Goodrich	ALL -TERRAIN T/A KO
GEOLANDAR	GEOLANDAR M/T+	GOOD YEAR	WRANGLER MT
ダンロップ	GRAND TREK MT1	GOOD YEAR	WRANGLER MT/R
ダンロップ	GRAND TREK MT2 WIDE	GENERAL	GRABBER MT
ダンロップ	GRAND TREK MT2 NARROW	Firestone	FIREHAWK RMT
トーヨー	TRANPATH M/T	Firestone	FIREHAWK ATX
トーヨー	NOMADIC MUD STAGE	ミシュラン	4X4 O/R XZL
オーツ	LANDAIR TA		

2 空気圧

- タイヤの空気圧が自動車メーカーの指定値と異なっている場合、装着しにくくなる場合がありますので空気圧を確認してください。

3.タイヤチェーンの装着輪

- 「バイアスロン」は、自動車の駆動輪に装着して使用します。
- 装着する自動車が次のどの区分に該当するか、車に備え付けの取扱説明書であらかじめ確認しておく必要があります。

FF車（前輪駆動車）	FR車（後輪駆動車）	4WD車（4輪駆動車）
		車種により異なる場合があります。車備え付けの取扱説明書に従ってください。
前輪に装着します。	後輪に装着します。	4輪駆動車の4WD走行で前後共装着可能な場合には、前輪に装着する事をおすすめします。

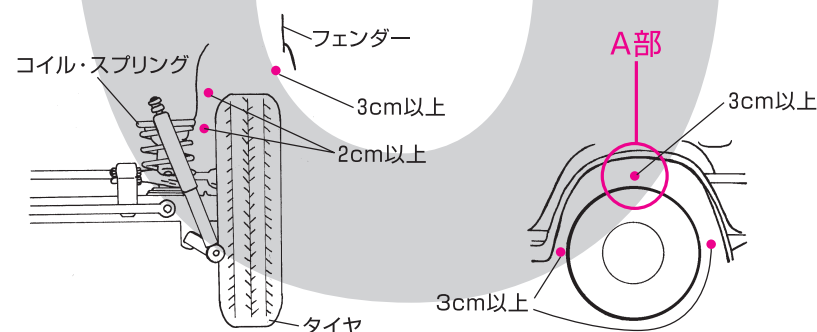
4.取付間隔

1 タイヤと車体との間隔（必ず確認してください）

タイヤ、ホイールをその車の純正品以外のものと交換している車、あるいは純正オプションタイヤ装着車では、ホイールのオフセットにより「バイアスロン」を装着できないことがあります。

確認事項

- 「バイアスロン」を装着していない状態で、タイヤ周囲にフェンダーまわりで3cm以上、タイヤ裏側で2cm以上のすき間があることを確認のうえ、ご使用ください。
- 前輪に装着するときには、車のハンドルを左右いっぱいに切った状態でも確認が必要です。
- ABS装着車の場合は、コードなどが干渉しないことを確認してください。
- 特にローダウン仕様車の場合は、ノーマル車に比べ、すき間が狭くなっている場合がございますのでご注意ください。
- リーフスプリング（板バネ使用）車の場合も同じです。



※タイヤの上側とフェンダーのすき間（上図のA部）が狭く、裏側フックが接続しにくい車（特にローダウン車や輸入車）の場合は、ジャッキアップする事で装着が可能です。

第3章 保管と補修

1.保管

1 損傷のチェック

- ①汚れを洗い流します。
 - ②「バイアスロン」に損傷や切断がないことを確認します。
 - トレッド部分が切れていない。
 - トレッド部分が損傷を受けていない。
 - 金属部分が折れ曲がっていない。
 - スパイク部の脱落がない。
- 少しでも異常と思われる箇所があった場合は、販売店に補修依頼または再購入をしてください。

2 保管

- 長期間使用しないときは、直射日光を避け高温（40℃以上）、多湿にならない場所に保管します。
- 夏場の自動車のトランクルームやスチール物置等は特に高温になり、「バイアスロン」の変形の原因となるので避けて保管します。

2.使用限度および補修

1 使用限度

- 「バイアスロン」は消耗品です。下記事項の1項目でも当てはまる場合は、ご使用できません。その際は速やかに新しい「バイアスロン」を購入してください。
 - ①トレッド1箇所でも切断しているとき
 - ②2個以上のスパイクの脱落があったとき
 - ③新品購入後5年を経過したとき
- 平坦路を50km/hで走行した場合、雪路・非雪路を問わず約1,000kmの耐久性を有しております。

2 補修

- 「バイアスロン」のすべての構成部品は、補修パーツとして用意されています。（補修部品 工賃有料¥2,000～）補修により使用可能かどうかは自己判断せず、「バイアスロン」を購入された販売店に問い合わせてください。
- 付属品を紛失した時は販売店でご注文、もしくは弊社サービスセンターにてお問い合わせいただけます。

製品の外観および仕様は、改良のため予告なしに変更する場合があります。なお、誤った装着や使用、改造しての装着や使用による事故などの責任は一切負いかねますのでご了承ください。

お問い合わせ先

株式会社 **カーメイト** 〒171-0051 東京都豊島区長崎5-33-11
<http://www.carmate.co.jp/>



★商品のお問い合わせ・補修パーツの注文は… **カーメイトサービスセンター**

<http://www.carmate.co.jp/toi/>
TEL03-5926-1212(代表) FAX03-5926-1218